

M P T E 九州支部セミナー

日本映画テレビ技術協会 九州支部では、九州放送機器展 2017 にて「IP ネットワーク伝送」に関するセミナーを開催致します。詳細は技術協会HPにてご確認下さい。皆さまのご参加をお待ちしております。 日本映画テレビ技術協会 九州支部長 安倍 靖

◆日時：2017年7月6日(木)【1日目】 時間：11:00～12:00

「広がるIP Live プロダクションシステム」

ソニービジネスソリューション株式会社 マーケティング部 池田 俊樹 氏

概要：世界的にも注目される IP ライブ伝送において、4K にいち早く対応し、世界各地で採用事例が広がっているソニーの IP Live プロダクションシステムを事例とともに、技術的な解説も分かりやすくさせていただきます。

◆日時：2017年7月7日(金)【2日目】 時間：13:00～14:30（後半30分は質疑応答）

「Video over IPと最新技術動向について」

グラスバレー株式会社 セールスエンジニアリング部 部長/プロダクトマネージャー 橋本 章郎 氏

概要：グラスバレーが2014年から進めている”Glass-to-Glass” IPソリューションについて、背景から市場の動向、要素技術などの最新情報をご紹介します。扱うデータ(信号フォーマット)に依存しない広帯域でスケラブルなあらたな放送インフラシステムの概念、”ブロードキャストデータセンター”や、メーカー間の相互互換性を促進するための業界団体 AIMS のロードマップなども併せてご紹介します。

◆日時：2017年7月7日(金)【2日目】 時間：15:00～16:30（後半30分は質疑応答）

「IPTVにおける“4K&HDR”の展開について」

株式会社NTTぷらら 技術本部ネットワーク管理部 チーフエンジニア 土井 猛 氏

概要：ひかりTVでは、2008年よりIPを利用してHD映像の配信を行ってきました。2014年からは4K映像配信を行う傍ら、HDR化に取り組むべく4K撮影・編集も手がけており、合わせてテレビメーカーとも協力してその市場構築の一翼も担っています。コンシューマ向けで映像配信を続けているひかりTVにおける基礎技術を紹介し、上記の一貫的なフローの中で映像技術とインターネットプロトコル(IP)のミートポイントについて解説します。

※セミナー題目、内容、及び講演時間については、変更になる場合があります。

会場：福岡国際センター 主催者セミナー会場(福岡市博多区築港本町2-2)

<http://www.marinemesse.or.jp/kokusai/>

定員：100名(申込み不要・入場無料)

お問い合わせ：日本映画テレビ技術協会(担当：高木) <http://www.mpte.jp/> TEL:03-5255-6201

主催 (一社)日本ポストプロダクション協会

協力 (一社)日本映画テレビ技術協会 九州支部